



デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー 合同会社
パートナー

橋本 知一氏

シニアヴァイスプレジデント

大谷 晃司氏

シニアアナリスト

大堀 顕司氏

日本の観光事業の基幹産業化を 不動産の観点から幅広く支援していく

私たちデロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社は2015年10月に組織変更を行ない、トラベル・ホスピタリティ&レジャー (THL) チームと不動産ファイナンシャルアドバイザーチーム及び多数の一級建築士を擁するデロイト トーマツ PRS (株)を一体運営することになり、「不動産アドバイザー」チームとなりました。

これにより、不動産アドバイザーチームでは、従前のホテルのマーケット調査やオペレーター選定だけでなく、国内外のトランザクションアドバイザー、土地の有効活用支援、開発アドバイザー、コンストラクションマネジメントなど、ホテルに関わるさまざまなサービスをワンストップにて提供可能な体制となっています。

新体制では地方創生、クロスボーダー不動産、建設不動産セクターカバレッジなど、さまざまな切り口での取り組みを実施しています。特に、今政府が押し進めている地方創生の流れなども受けて、地方自治体からの「いかに人を呼び込んでいくか」というニーズは全国で増えてきています。例えば公共施設の活用を考える場合、以前であればホテルを検討した段階で私たちに相談をいただいております。

ましたが、新体制では「公共施設をどのように生かそうか」という段階から対応できるようになったわけです。

特に最近ではインバウンドの増加に伴い、ホテルに対する関心は非常に高いと感じています。特に、既存事業でホテルや不動産とまったく関係のない企業様がホテルを検討されるようなケースも増えています。

また、既存ホテル事業者様のさらなる拡大に向けた海外進出含む開発支援や本部機能の強化へのアドバイス、コンセプトメイキングなどのご相談も増えています。

さらに、私たちはデロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザーのスローガンとして「日本のビジネスを強く、世界へ。」を掲げており、世界中のグループネットワークを通じ、例えば日本の企業による海外のホテル企業買収といったことや、国内チェーンの海外出店の支援を行なうことも可能です。

今後人口が減少していく中で、国として観光の基幹産業化という流れはさらに強くなっていくでしょう。私たちはそれをホテルという観点だけでなく、不動産、まちづくり、事業、財務等さまざまな視点で、ご支援申し上げたいと考えています。

橋本 知一氏プロフィール Tomokazu Hashimoto

信託銀行勤務後、監査法人系アドバイザーファームおよびデロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社にて、M&A・不動産に関するファイナンシャルアドバイザー業務、財務・ビジネス・不動産 DD 業務、事業再生業務等幅広い業務を提供。現在、不動産アドバイザー統括。

大谷 晃司氏プロフィール Koji Otani

有限責任監査法人トーマツ、大手金融機関を経てデロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社に入社。不動産会社、一般事業法人等に対する不動産関連業務を提供する一方、ホテル・旅館等に係る事業性評価・分析業務を中心とした FA 業務を提供し、企業の資産活用戦略に貢献している。

大堀 顕司氏プロフィール Kenji Ohori

都市銀行を経て監査法人系アドバイザーファームに所属。その後、婚礼・MICE 運営会社にて婚礼事業活性化、MICE 誘致に貢献。デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社ではホスピタリティ産業領域を中心とした業務経験を基に、アドバイザー業務を提供。